



外国出張報告書

平成 26 年 11 月 25 日

1. 出張国名 タイ、マレーシア
2. 出張月 平成 26 年 10 月～11 月
3. 出張目的 貝毒モニタリングの現地研究及び
 セラングール海域におけるハイガイ漁場調査：C

4. 成果の概要

熱帯貝毒課題は、貝毒プランクトンを摂食して毒化した二枚貝が人の健康に重篤な被害をおよぼすため、その予防防除は食品安全上重要な課題である。

今回の出張では、タイで定期採集された二枚貝を ELISA 分析し、毒化が起きていないことを確認した。

熱帯沿岸域養殖 I 課題は、生態系モデルの作成及びハイガイ養殖漁場の漁業管理のための科学的基礎知見の収集を主目的としている。今回の出張では、生態調査で不足する知見を補完するため、保存している試料の生殖腺の状態等の分析及びデータ解析を進めた。